河北新報

3月21日（月）
春分の日

河北新報社
仙台市青葉区大倉字一十条
郵便番号 980-8688
電話 (022) 211
読者相談室 1447
報道 (227) 6311　販売 (268) 2111
スポーツ (236) 7111　営業 (268) 3111
夕刊編集部 (234) 2111　教育事業部 (232) 1392
生活文化部 (232) 8111　事業部 (232) 8111
総合案内 (022) 211-1111
ご購読申し込みは
0120-09-3746

2面　社業再生へ不屈
2面　女川原発は大丈夫か
3面　福島市の線量風雨影響
4・5面　被災者の生活関連情報
6面　原発事故・最前線ルポ

東日本大震災関連記事

9面　気仙沼から災害放送
9面　東北高・甲子園で練習
10面　支援乏しく被災者自活
10面　家族の宝 取り戻す
11面　医療現場 危機的状況

9日ぶり2人救出

石巻 80歳祖母16歳孫の少年

家屋倒壊 身動きとれず

20日午後4時ごろ、石巻市門脇町2丁目で、倒壊した民家の瓦礫の上で助けを求める少年を、付近を捜索していた石巻署員が見つけた。民家の中には少年の祖母が閉じ込められていて、石巻署と消防は、11日の震災発生から9日目の救出だった。石巻署によると、2人とも命に別条はないという。

倒壊した家屋から9日ぶりに救出され、消防隊員の問い掛けに応える阿部寿美さん＝20日午後5時ごろ、石巻市門脇町2丁目

石巻署などによると、救出されたのは無職阿部寿美さん（80）と、孫の東北生活文化大高1年任（じん）さん（16）。2人は石巻市内の病院に搬送された。

同署によると、2人は1階の和室で倒れ、寿美さんは右足を挟まれていた。任さんは、寿美さんの上に覆いかぶさっていた。任さんは、寿美さんが動けないことを心配して、1階の和室に残っていたという。

同署と石巻地区消防本部によると、寿美さんが発見した時、任さんは意識があり、「おばあさんを助けて」と話していた。2人は、家具などが重なり、寿美さんは動けない状態だった。

同署によると、寿美さんは救助隊員の問い掛けには応じていたが、足の痛みを訴えていた。寿美さんは救助隊員の問い掛けには応じていたが、足の痛みを訴えていた。

同署によると、2人の被害を受けた。

きょうの夕刊休みます

きょうの日（月）、春分の日のため夕刊は休ませていただきます。

河北新報社

死者・行方不明2万人超す

宮城死者5000人超

東日本大震災は20日、発生から10日目を迎え、宮城県内の死者は5093人、竹平洋行県警本部長捜査課長の不明者は4298人となった。死者・行方不明者は9391人。宮城県警によると、県内の死者は5093人、竹平洋行県警本部長捜査課長の不明者は4298人となった。死者・行方不明者は9391人。

仙台管区気象台によると、宮城県沖を震源とする地震は、11日の発生以来、今月19日までに、マグニチュード7・0以上の地震が3回、マグニチュード6・0以上の地震が7回発生した。

一方、宮城県内の被災者は、仙台市の避難者が約3万人、石巻市が約1万人、気仙沼市が約6千人、東松島市が約1万3千人、塩竈市が約1万2千人、多賀城市が約1万人、名取市が約1万人、亘理町が約1万人、山元町が約1万人、女川町が約1万人、南三陸町が約1万人、七ヶ浜町が約1万人、利府町が約1万人、松島町が約1万人、大和町が約1万人、大郷町が約1万人、大衡村が約1万人、色麻町が約1万人、加美町が約1万人、涌谷町が約1万人、美里町が約1万人、栗原市が約1万人、大崎市が約1万人、登米市が約1万人、丸森町が約1万人、角田市が約1万人、白石市が約1万人、蔵王町が約1万人、七ヶ宿町が約1万人、村田町が約1万人、柴田町が約1万人、川崎町が約1万人、大河原町